

事業番号	04 05 02	事業改善シート (27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	河北省友好提携事業費			担当課	部局	県民文化部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	国際課	
	施策の総合的展開	2-2 協働、人権尊重、男女共同参画社会の実現		E-mail	kokusai@pref.nagano.lg.jp		
		4国際化の推進		実施期間	S58 ~		

1 事業の概要

目指す姿	<p>○河北省と締結した友好提携協定に基づき、経済、教育、文化等の広い分野において交流と協力をを行い、友好関係を発展させる。</p> <p>○首脳レベルの相互訪問により交流を推進する。</p> <p>○友好提携に沿って青少年相互交流事業等を実施し、友好関係の発展を図る。</p> <p>○青少年交流を一層推進するため、インターンシップ制度を活用して、県内企業が中国大学生インターンシップの積極的に受入れる。</p>											
現状 (予算編成時)	<p>○5年ごとの友好提携周年事業を実施。30周年事業において、新たな交流に関する覚書は未締結で、訪日団の来日も未実施だが、全国知事会の行事で知事が北京を訪れた際、河北省長と会談し、事業の実施について確認した。</p> <p>○河北省からの青少年受入れと河北省への青少年派遣は、日中国国家間の懸案事項のため実現していない。</p> <p>○H26年度夏季は中国大学生インターンシップを、県国際課を含め県全体で47名受け入れた。</p>											
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】										
	県民との協働による実施: 検討中	○友好提携の当事者であること。										
成果目標・事業内容	① 成果目標 (H27)											
	<p>○河北省専門団を受入れ、新たな交流に関する覚書を締結する。</p> <p>○青少年の河北省からの受入れと河北省への派遣を実現する。(過去10年間の実績 平均 受入6.2 派遣3.7)</p> <p>○県国際課に1名のインターンシップを受入るとともに、前年度を上回るインターンシップ生の受入れを推進する。(H26~ 1名)</p> <p>○中央音楽学院と河北大学等を訪問し、音楽分野での新たな交流を行う。</p>											
	② 事業内容 (単位:千円)											
		項目	実施方法	H27実施内容	H26 (当初)	H27 (要求)	H27 (予算案)					
		河北省友好提携事業	直接	河北省との電話連絡等	24	24	24					
	青少年相互交流事業	負担金	河北省の青年10名を受入、県から青年10名を派遣	600	600	600						
	友好提携30周年記念訪日団招請事業	直接	河北省人民政府訪日団10名受入れ	3,181	2,490	1,115						
	中国大学生インターンシップ活用事業	直接	河北省から1名受入れ	435	483	483						
			合計	4,240	3,597	2,222						
事業コスト	区分 (単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27要求	27予算案	成果目標の達成状況					
	予算額	前年度繰越						項目	H26末 (見込)	H27		H28 目標
		当初予算	2,583	3,587	4,240	3,597	2,222			目標	成果	
		補正予算						河北省要人との会談	2件	2件		
		合計 (A)	2,583	3,587	4,240	3,597	2,222	青少年派遣	10名	10名		
	Aの財源	一般財源	2,583	2,877	4,240	3,597	2,222	青少年受入	10名	10名		
		県債						インターンシップ受入	1名	1名		
		国庫支出金										
		その他	0	710	0	0	0					
		決算額 (B)	2,514	2,750								
概算人件費	職員数 (人)	0.66	0.66	2.50	2.50	2.50						
	概算人件費 (C)	5,450	5,450	20,645	20,645	20,645						
	概算事業費 (B(A)+C)	7,964	8,200	24,885	24,242	22,867						
指摘事項等への対応	(指摘事項等)					(対応)						
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善												
要求からの主な変更点	中国側との調整状況を踏まえ事業内容を精査(代表団受入れ→専門団の受入れ)して、経費を減額											